ツアー・レポート

ネコママウンテン・ツアー

日時　　2024 年 2 月 9 日(金) ～ 2 月 12 日(月･祝)
場所　　ネコママウンテン
参加者　9 名(大人 8 名・小学生 1 / クラブ会員 9 名)
ツアー担当 1 名

＜レポート＞

昨シーズンまでの「アルツ磐梯」と「猫魔スキー場」がリフトで連結され、今シーズンから「星野リゾート ネコママウンテン」としてリニューアルされたことから、ツアーを企画しました。

東北自動車を利用するスキー場の企画は本当に久しぶりでした。ホームページのクラブ紹介・クラブの歴史で確認すると、2013 シーズンの山形蔵王のフリー・ツアーまで遡るようです。慣れない道なのでかなり遠く感じますが、今回の宿は例年行っている赤倉スキー場の藤井守之キャンプとほぼ同じ 280km でした。

初めての宿で、予約保証金が必要だったり、22:30 までに誰かは到着しておいて欲しいとのことで早立ち車を調整したり等はありましたが、到着後、ご主人のホスピタリティはとても良く、料理も手作りの丹精を込めたもので、満足されたメンバーが多かったようです。

立地的には、ネコママウンテン、グランデコ、裏磐梯等のスキー場までいずれも 8km 程度で選択が可能だったため、初日と 3 日目はネコママウンテン、2 日目はグランデコで滑りました。スキー場を選択でき競合する立地にあるためか、宿で購入できるリフト券も 2,000 円程度の割引きがあったり、ネコママウンテンは駐車料金が無料となる等コスト的にも大きなメリットがありました。

今シーズンも雪不足や暖冬の影響があり、太平洋側となる福島県のスキー場ということで心配がありましたが、雪質は満足できるものでした。(ネコママウンテンの南エリア(旧アルツ磐梯)の南斜面は、やや土やブッシュがでていましたが・・・)

ネコママウンテンはエリアが広いだけに、いろいろな斜面を巡っていくツアー滑走だけでも半日はたのしめ、特に初日、3 日目は天候に恵まれたこともあり、猪苗代湖を見渡す山頂からの景色を堪能することもできました。

今回はレジャー・ツアーということでレッス

ンではありませんが、スキークラブらしくみんなで一緒にすべりながらアドバイスをしたり、志向の近いグループに自然に分かれて、斜面を攻めたり、ペッシックな動きを確認したり等、それぞれのスキーを楽しんでいました。

3日目は、お昼過ぎに帰路につきました。いつも利用する関越自動車道では渋滞に巻き込まれることが多いのですが、3連休で東京方面に向かう帰路でも大きな渋滞に出会うことなく帰京することができたのも、東北自動車道を利用するツアーのメリットと感じました。

初めての場所は事前の企画・調整に苦労を伴いますが、クラブの運営上も、スキー場や宿の選択肢の幅を広げていくことは大切と考えています。

引き続き、クラブ員のご意見や参画をよろしくお願いいたします。